

社会科 学習指導案

日 時 平成20年11月10日(月) 5校時
学 級 1年1組(男子15名 女子19名 計34名)
場 所 1年1組教室
授業者 大川 憲一

- 1 単元名 第2章 都道府県の調査
3 比較と関連の視点から調べよう 世界と日本を結ぶ東京都

2 単元について

(1) 教材観

本単元を含む第2章「都道府県の調査」では、学習指導要領〈地理的分野〉の内容の大項目(2)「地域の規模に応じた調査」における中項目(イ)「都道府県 — 幾つかの都道府県を取り上げ、地理的事象を見いだして研究し、地域的特色をとらえさせるとともに、都道府県規模の地域的特色をとらえる視点や方法を身につけさせる」ことをねらいとしている。

本単元で扱う東京都は、日本の首都として、他の道府県の中には見られない特色をもっている。政治、経済、文化の中心、また交通網の起点としての役割、東京を中心とした大都市圏形成、また、マスメディアの集中による情報発信地としての役割、外国大使館や外資系企業の集中により外国との結びつきなど多くの特色を持っている。また、テレビや雑誌などで紹介されるように、その地域の情報に生徒がふれる機会が一番多い都道府県であると言える。

本単元では「地域的特色をとらえる視点や方法」の一つとして「他地域との比較・関連」を学ぶが、東京都は上記のような特色を持つため、それまでに扱った岩手県、福岡県と比較しながら地域的特色を学習するのにも適している。それまでの都道府県の学習を通して身につけた事項を活用しながら、地域的特色をとらえる力を育てたいと考える。

(2) 生徒観

生徒は1学期に全国の都道府県を概観する学習を経験しているが、ほとんどの生徒が真面目に取り組む、都道府県名やその位置、県庁所在地等知識・理解を中心とした基礎・基本の定着は良い。その一方、発表についてはやや消極的で、表現力もまだ弱いところもある。

本単元で扱う東京都については、マスメディア等によって情報に触れる他、旅行などで実際に訪れた経験から、単に政治・経済・文化の中心であるということだけでなく、過密による生活環境の悪化などの課題についても知識がある生徒もいる。また、来年度より本校の修学旅行が東京方面になることから、興味・関心も高まるであろう。

(3) 指導観

グラフや表の読み取り、作成など、資料を活用して東京都と他の都道府県とを比較したり、他の地域との関連を調べたりすることによって、その地域的特色をつかませたい。また、それらを文章で記述したり、発表することを通して思考力、表現力を育てたい。

その他、重要語句などについては家庭学習で前もって取り組ませておくことに加え、授業開始時の「アタック5」による小テストによって、基礎・基本の定着を助けたい。

本単元は1学年での地理的分野の学習の最後の単元である。「わかった」「発表できるようになった」など達成感をもって地理的分野の学習を終え、次年度の学習の意欲に繋がるよう努めていきたい。

3 単元の目標

- (1) 東京都のイメージや、知っていることを話し合うなどの活動を通して、関心・意欲が高まっている。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- (2) 東京都への中核機能の一極集中と、過度の人口集中がどのような問題を生み出しているかについて、多面的、多角的に考察することができる。
(社会的な思考・判断)
- (3) 東京都の地域的特色を表す資料を収集し、自分たちの県と比較して、その特色をとらえることができる。
(資料活用の技能・表現)
- (4) 東京都に様々な中核機能が集中していること、外国も含めて他地域と密接な結びつきがあることを説明することができる。
(社会的事象についての知識・理解)

4 単元の指導計画と評価規準

時	指導目標	評価規準			
		関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
1	<ul style="list-style-type: none"> 東京都に関するイメージや情報を出し合うとともに、自分の暮らす地域との比較や結びつきを通して、東京都への関心を高めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の暮らす道府県との比較や東京都のイメージを話し合うなどの活動に意欲的に取り組むことができる 			
2 本時	<ul style="list-style-type: none"> 東京都が政治、経済、文化の中心地としての役割を果たしていることを理解させる。 統計を使って、東京都の特色を自分の暮らす県などと比較して考察させる。 		<ul style="list-style-type: none"> 東京都の人口が多い理由を多面的に考察することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 統計を使って他の道府県などとの比較を通して、東京都の特色を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 東京は日本を動かす中枢機能が集中しているという特色を持っていることを政治や経済、文化などに着目して理解できる。
3	<ul style="list-style-type: none"> 東京都は、集中する各種の交通網、企業本社と地方支社、支部との結びつき、農産物の入荷等、他地域との密接な結びつきの上に成り立っていること、過度な人口集中による問題を抱えていることを理解させる。 統計資料から、東京都の産業の特色を読み取らせる。 		<ul style="list-style-type: none"> 過度な人口集中がどのような問題を生み出しているかについて、多面的、多角的に考察できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 統計から、東京都は印刷、電気機械、衣服等の都市型工業が盛んであることをとらえることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 交通網、企業本社等が東京都に一極集中しているという地域的特色によって他地域と密接な結びつきがあることを理解できる。
4	<ul style="list-style-type: none"> 都内での外国人、外国の企業や店舗、大使館等の情報を通して、東京都の国際化を理解させる。 様々な資料から、東京都の国際的な結びつきを考察させる。 			<ul style="list-style-type: none"> 様々な資料から、東京都の外国とのつながりを多面的、多角的にとらえることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 東京都には大使館や外国の企業などが集中していること、多くの外国人が住んでいることを理解できる。

5 本時の計画

(1) 指導目標

- ア 東京都が政治・経済・文化の中心地としての役割を果たしていることを理解させる。
- イ 統計を使って、東京都の特色を他の県と比較して考察させる。

(2) 指導の構想

- ア 「アタック 5」（始業時の小テスト）による基本事項の定着。

東京都の基本データ（位置・人口・面積など）について確認し、既習事項の定着とともに、本時の授業での思考の助けとなるようにしたい。

- イ 他県の資料と東京都の資料の比較

岩手・福岡など既習の県と関東地方の他の県のデータ等も使い、比較させることによってその地域的特色を明らかにしたい。

- ウ まとめ（本時のまとめを文章で記述する）

「書く」という言語活動を取り入れることによって、自立的な問題解決学習を促すとともに、社会的な思考力・判断力・表現力を育てたい。

(3) 具体の評価規準

	具体の評価規準		C（努力を要する生徒への手立て）
	A（十分満足できる）	B（概ね満足できる）	
思考・判断	・東京都の人口が多い理由を多面的に考察することができる。	・東京都の人口が多い理由を考察することができる。	・どの統計、資料に着目すればよいかを示す。
技能・表現	・統計を使って他の県などと比較することを通して、東京都の特色をとらえ、発表することができる。	・統計を使って岩手県と比較することを通して、東京都の特色をとらえ、文章にまとめることができる。	・地図や統計を読み取る手立てを示す。 ・必要なキーワードを示す。
知識・理解	・国の中枢機能について詳しい知識を持ち、東京都にはそれが集中しているという特色を政治や経済、文化等に注目して理解している。	・東京都は国の中枢機能が集中しているという特色を持っていることを、政治や経済、文化などに注目して理解している。	・東京都にある具体的な施設などを挙げ、その利用目的から国の中枢機能について考えさせる。

(4) 本時の展開

	学習内容	学習活動	指導上の留意事項	評価の観点 (方法)
導入	○ 前時の想起	・「アタック5」(東京都の基本データ)	・指名発表によって答え合わせを行う。	【知識・理解】 ・位置、歴史などについて重要語句を答えられたか(プリント)
7分	1 学習課題の設定	・東京都と他の道府県の人口を比較する。		【技能・表現】 ・表から東京都の人口を探し、「岩手県の約9倍」「日本の約1/10」であることを指摘できたか(挙手・指名発言)
	学習課題：東京都にはなぜ人口が集中しているのだろうか。			
展開	2 課題解決の予想	・予想する(政治の中心だから、企業が多く集まっているから、便利だから等)	・既存の知識をもとに自由に発言させる。	【思考・判断】 ・既存の知識をもとに予想することができたか(挙手発言)
	3 学習課題の追究	・資料を基に調べ、学習プリントに記入する	・他県との比較から東京都の地域的特色をまとめさせる。 ・机間巡視をして、支援が必要な生徒には注目すべき資料を示す。	【関心・意欲・態度】 ・課題について意欲的に調べているか(観察) 【技能・表現】 ・資料を基に東京都の特色をとらえることができたか(観察・回収)
		・わかったことを発表する(中枢機能が集中、事業所が多い、文化施設が多い、情報が集まる、交通網が発達等)	・どの資料を基に判断したのか明らかにさせる。	【知識・理解】 ・東京都の地域的特色を理解できたか(挙手発言)
33分	4 学習課題の解決	・わかったことをもとに、なぜ東京都に人口が集中するのかを考え発表する(通勤通学に便利、買い物に便利、情報がいち早く得られる等)		【思考・判断】 ・どのような理由でどのような人々が集まるかを指摘できたか(挙手・指名発言)
終結	5 まとめ	・発表を参考に、なぜ東京都に人口が集中するのかを学習プリントに総合的に文章でまとめる。	・机間巡視をして支援が必要な生徒にはキーワードを与える。	【思考・判断】【技能・表現】 ・東京都になぜ人口が集中するのかを文章でまとめることができたか(観察・プリント回収)
	政治・経済・文化の中心地であることから、通勤通学が便利である他、情報を得やすく、企業活動等にも有利であるから。			
	○ 次時の予告	・過密による問題点について興味を持つ。		